

学校だより 雄飛

佐倉市立西志津中学校 第7号 令和6年10月1日(火)

『未来を拓く 自己肯定感をもった生徒の育成』

～自立と共生を目指せる 西志津の生徒～

発行責任者 岩崎 徹(文責 野田 創)

生徒数 1年131名 2年152名 3年161名 計444名

『桜梅桃李』 校長 岩崎 徹

暦の上ではすでに「秋」ですが、9月13日付千葉日報新聞に「12日(木)の佐倉市は市観測史上最高気温35.4℃」の記事が目飛び込んできました。10月は、美しい四季を有する日本らしい「秋」であることを望みます。

さて、秋といえば、十五夜・ハロウィン・お彼岸などの祭事、紅葉・満月・金木犀・赤とんぼなどの自然、サツマイモ・梨・栗・柿・さんまなどの食べ物等々いろいろ浮かびますが、皆様の秋の風物は何でしょうか。また、スポーツの秋・食欲の秋・読書の秋・芸術の秋・睡眠の秋、「〇〇の秋」に入ることは何でしょうか。四季の中でこのような表現をする季節は秋だけ。1年(度)の中間の時期に自分を振り返り、後半に思いを寄せる意味合いもあったのかと感じます。西中も折り返し地点を過ぎようとしています。11日(金)には、生徒会役員が引き継がれ代替わりします。そしてその日は通知表が手渡され、自分自身の新たな始まりの時を迎えます。通知表を受け取る意味は、何かを決めつけられるものではなく、自身の現在地を知り、どうしたいのかに思いを巡らせるためです。中学生はまだまだ成長の途中であり、どう変わっていきたいかを自分で決められます。そして今は将来何にでもなれる時です。

だから、『どんな自分になりたいか』をおぼろげでもイメージすることが大事だと考えます。そのイメージは冬になって変わっても良くて、1年後に変わってもよいのです。人は誰もが経験によって考え方が変容していくものですから。では、イメージに近づくためにはどうすればいいのでしょうか。

2021年米タイム誌による「世界で最も影響力のある100人」に、「アイコン(象徴)」のカテゴリーで選出された大谷翔平選手。日に日に更新されていく数々の偉業から目が離せない世界のスーパースターですが、どんな学生時代を送っていたのかを表す1つの例として、有名な「マンダラチャート」があります。「なりたい自分」を思い描きそこに近づく8つの要素を決める。そしてその8つの要素に近づくための8つの要素を考えることで、すべきことをより具体化する思考を花巻東高校の恩師に教わったそうです。

体のケア	サプリメントを飲む	FSQ90kg	インステップ改善	体幹強化	軸をぶらさない	角度をつける	上からボールをたたく	リストの強化
柔軟性	体づくり	RSQ130kg	リリースポイントの安定	コントロール	不安をなくす	かまない	キレ	下半身主導
スタミナ	可動域	食事夜7杯朝3杯	下肢の強化	体を崩さない	メンタルコントロールをする	ボールを前でリリース	回転度アップ	可動域
はっきりとした目標、目的を持つ	一喜一憂しない	頭は冷静に心は熱く	体づくり	コントロール	キレ	軸で回る	下肢の強化	体重増加
ピンチに強い	メンタル	雰囲気は流されない	メンタル	ドラ18球団	スピード160km	体幹強化	スピード160km	肩周りの強化
波をつくらない	勝利への執念	仲間を思いやる心	人間性	運	変化球	可動域	ライナーキャッチボール	ピッチングを増やす
感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ	カウントボールを遣やす	フォーク完成	スライダのキレ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に使う	運	審判さんへの態度	遅く落差のあるカーブ	変化球	左打者への決め球
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む	ストレートと同じフォームで投げる	ストライクからボールに投げるコントロール	奥行きをイメージ

日本ハムファイターズ時代に大谷選手は、「MLBに挑戦したい」と栗山監督に申し出ました。栗山監督は「俺に説明してくれ。なんでアメリカに行かなきゃいけないんだ」と問いただしたそうです。その時の大谷選手の答えは、

「成功するとか失敗するとか僕には関係ない。それをやってみる事の方が大事」

人生の大きな岐路に立った時に、この決断を、この言葉を伝えて行動に移すことが凄いと感じます。どんな学生時代を送ってきたのか、近くで見なかった気がします。花巻東高校の恩師は、大谷選手に言葉が持つ力を伝え続けていたそうです。大谷選手が今でも覚えている恩師のことばとして、

「先入観は可能を不可能にする」

を挙げています。限界を作らずに挑み続ける大切さ、「先入観を持たないことが、可能性を伸ばす上では大事なんだ」という教えが、「誰もがやっていないことをやるんだ」、そして「道を自分で切り開いていくんだ」という思考を築き上げていったことがうかがえます。

なりたい自分を見つけそこに向かって『やってみる西中生』を、「そんなことはできっこない。どうせやっても…。」と『先入観を持たずに挑戦で道を拓く西中生』を、保護者と学校は同志として「手を取り合い、全力で後押しする秋」にしてくださいませよう願っています。

未来を拓く ～平和使節団、いじめ防止サミットに参加して～

夏休み中、Y.Rさん(2-1)、N.Nさん(3-2)が佐倉市の平和使節団として、長崎を訪れてきました。また、佐倉市で開かれたいじめ防止サミットには、J.Aさん(2-4)が参加してきました。学校や佐倉市の代表として、貴重な体験学習をしてきた3人は、全校集会でその報告をしてくれました。



Mさん、Yさんは「私たち佐倉平和使節団は、3日間を通し、被爆地を訪れたり、話し合いを行ったりして、戦争や平和について考えを深めてきました。私は今まで、戦争を体験していない私たちが戦争や平和について語るのには難しいと思っていました。しかし、今は、過去の歴史を知った自分たちが何をしていくべきなのか考える必要があると感じています。この発表が、皆さんが戦争について調べるきっかけになったら嬉しいです。」と、メッセージを発信してくれました。



敬老ふれあいフェスタ

10月6日(日)、西志津ふれあいセンターで、敬老ふれあいフェスタが行われます。

本校からは多くの3年生がボランティアとして協力してくれる予定です。フェスタで行われる物品販売や景品抽選のお手伝いをしたり、弁当の配給や広報の活動を行います。そのほか、吹奏楽部が演奏を発表したり、やまぶき学級で作成した作品を販売したりします。

西志津地区社会福祉協議会が主催となり、住みやすい街づくり事業の一環として行われるイベントとなります。



「正しい薬の使い方」

9月24日(火)、学校薬剤師のU先生をお招きして、「正しい薬の使い方」授業が行われました。

今回は3年生を対象として実施され、薬についての知識や正しい服用の仕方、服用時に気をつけなければならないことなどを、具体的に示していただきながら学習する機会となりました。壊れた細胞を回復したり、ウイルスと戦ったり、本来人間を助けてくれるものであるはずの薬ですが、正しい使い方をしなければその効果が得られなかったり、かえって体に悪い影響を与えてしまうことなどを学習することができました。

なお、学習会の司会進行や講師の先生の紹介などは、3年生の保健委員の生徒が担当してくれました。



授業参観・ミニ集会

先日、お子様を通じて案内文書をお配りしましたが、10月17日(木)に今年度2回目の授業参観を実施いたします。また、授業参観後には地域ミニ集会を開催し、お子様の登下校の交通安全についてを中心に、話し合う機会を設ける予定です。多くの保護者の方のご参加をお待ちしております。



やまぶき祭(校内合唱コンクール)

情意投合 ~どこまでも響け歌声~

お子様を通じてお知らせ済みですが、10月29日(火曜日)に本校の合唱コンクールであるやまぶき祭を開催します。昨年度から、佐倉市のハーモニーホールでの開催しております。会場の座席数の都合により、保護者の方の参観はお子様の学年に限らせていただいております。なお、各学年の発表開始時刻は、当日の進行状況により、若干前後することもございますので、予めご了承ください。

【発表時刻の目安】1年生 10:40~ 2年生 11:20~ 3年生 13:00~



十月の予定	1日	火	教育相談(~10/9)	16日	水	全校評議会
	2日	水	印旛郡市駅伝競走大会 千葉県中学校英語発表会(2-1Yさん出場)	17日	木	PTA運営委員会11:30~ 授業参観13:15~受付 地域ミニ集会14:45~
	7日	月	3年実力テスト	18日	金	やまぶき祭中間発表会
	8日	火	進路説明会13:25~受付	21日	月	職員会議
	11日	金	全校集会 生徒会本部役員引継ぎ式	29日	火	やまぶき祭(ハーモニーホール)
	14日	月	スポーツの日	31日	木	一部会音楽発表会
	15日	火	後期開始			

10月のスクールカウンセラーの出勤日は7日(月)、21日(月)、28日(月)です。

10月の学校徴収金の振替日は7日(月)、再振替は21日(月)です。口座残高の確認をお願いします。

ジャージ・体操服に関するアンケート結果について

(ジャージ体操服に関するアンケート結果)

		校名入り	校名なし
1	生徒	196	181
2	保護者	147	145

現状の学校名入りのジャージ(上下で900円値上げ)か、学校名なしのジャージ(価格変更なし)のジャージかを選択するアンケートを実施した結果

R6.9.27現在

これまで、3回にわたり保護者の方にジャージ体操服に関するアンケートの回答にご協力をいただきまして、ありがとうございました。

過去2回のアンケートは、価格の変更やジャージ体操服を取り扱う業者の変更も含め、デザインを変更することについて実施しました。

ジャージにつきましては、多くの保護者の方から現在の西志津中学校のジャージを継続してほしいという意見を多くいただきました。いただいたご意見の中には、「価格が上がってしまっても、現行のものがよい」の意見が散見されました。また、生徒を対象としたアンケートの結果も、現状のジャージ継続を望む意見が圧倒的に多く集まりましたので、現行のものを引き続き使用することといたします。

ついで、防犯上の理由や価格上昇から、現状のジャージのデザインを継続するか、学校名を入れないデザインにするかという点について、3回目のアンケートを実施させていただきました。保護者、生徒どちらのもの、わずかな差ではありますが、学校名入りのジャージを選ぶ方が多かったです。

アンケート結果をもとに、次年度以降も現状のデザインと同じジャージを使用することとしました。

なお、体操服につきましては、淡色系・濃色系から1種類ずつを選択できるようにし、アンケート結果から白(ホワイト)、紺(ネイビー)の2色の体操服から選択できるようにします。これまで背中に大きくプリントされていた学校名についてはプリントせず、学校名の入った氏名票を使用します。

現在、取扱業者と確認ですが、ジャージは令和7年5月から新価格(値上げ)となる見込みです。体操服は販売店の準備が整い次第、新入生を優先して販売し、在校生については後日取扱業者が購入希望を確認させていただく予定です。

今後の販売スケジュールについては、わかり次第順次お知らせいたします。